

平成 29 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	石央文化ホール	
指定管理者	名称	公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	代表者	理事長 竹中 弘忠
	住所	浜田市黒川町 4175 番地
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認は、事業報告書の確認、実地検査、指定管理者へのヒアリング等により行いました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準や事業計画書に示された項目などを基準に、具体的な業務の履行状況等についてチェックシートを用いて確認し、労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認し「モニタリングの総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 文化振興課 芸術文化振興係
	電話番号	0855-25-9730
	E-mail	bunka@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設の管理運営は、平成 29 年度から平成 31 年度までの 3 年間の協定となっており、公益財団法人浜田市教育文化振興事業団により、施設管理、イベント等の自主事業の開催などが行われています。

施設の利用に関しては、利用人数は平成 29 年度が 47,441 人で、前年度の 56,374 人と比較すると 84%、8,933 人減となっています。また、利用料金収入も平成 29 年度が 18,279 千円で、前年度の 21,175 千円に対し 86%、2,896 千円の減となっています。これは、5 項目（大ホール空調、屋上防水、舞台吊物、舞台照明、トイレ）にわたる大規模改修を実施するため、平成 29 年 12 月 11 日から平成 30 年 3 月 9 日まで約 3 か月間を全館休館としたことによるものです。

自主事業における自己評価の実施や、施設予約状況を可視化するホームページの作成など施設の有効利用について、検討と取組みを進められており評価します。また、アウトリーチ事業を活用するなど、経費を抑えて来場者を増やす取組みも進められており評価します。しかし、近年、受託事業収入や市をはじめとする各種補助金の減少、人件費をはじめとする委託料の増大により効率的な運営が困難な状況にあります。経費の節減や利用者増に向け、引き続き、より一層の努力を期待します。

職員による早朝作業デーを設けて、館内外の環境美化に努めています。トイレ改修に併せて実施した排気システムの調整により、トイレの臭いについては解消されていますが、日ごろから職員自ら清掃に努めることはもちろん、館内外の環境美化維持について努力を求めます。

機器等の搬入の際や大規模なイベント実施時の関係車両の駐車、夜間の空調設備の騒音についても、事業者やイベント主催者への指示・指導の徹底はもちろん、周辺住民の皆さんへの配慮を続けるよう指導しました。

以上のことから指定管理者は、条例・規則、関係法令や基本協定書の規定に基づき適正に業務執行され、施設設置目的に沿った成果を得るよう管理・努力していることを認め、総合的に判断し「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

利用者の利便性の向上のため、県内他ホールには例をみない早朝開館や、安定した施設経営のためのホワイエの積極的活用などに取り組まれています。更なる施設利用率向上の取組みが求められます。限られた予算の中での管理運営には困難が伴うとは考えますが、自主事業の実施にあたって、引き続き集客力のある魅力的な企画を実施し、経営面において負担リスクの少ない方法を検討した企画立案が必要です。

また、会議室等の貸出利用についても、施設予約状況を可視化するホームページを活用して利用率向上に努める必要があります。(平成30年4月開設)

施設利用の拡大については、基本的な問題点である駐車場不足による不便さを解消すべく、近隣駐車場との協力体制の確立など、今一度効果的な方策を検討し実施することが求められます。なかでも、利用料金が割引となる立体駐車場の利用について、その呼びかけ方法や表示の工夫など、更に改善に努める必要があります。

施設開館から20年以上が経過し、施設・設備の老朽劣化が目立っていることから、突発的な故障等も考えられます。多額の修繕工事を回避するために細かな点検・補修等が必要です。故障リスクの予想は困難であり、引き続き日常の点検等での確認が必要です。

温水洗浄洋式トイレへの改修については、多くの要望がありましたが、平成29年度に実施した大規模改修によりかなり改善されました。今後とも施設の長寿命化については市予算の獲得にあわせ、年次改修計画の策定を引き続き進めてまいります。

■ 個別評価

I 基本的な考え方

① 目的、公平性、効果等への所見

優れた舞台芸術などの「鑑賞事業」、市民自らの「参加型事業」、各文化・芸術団体への「支援・育成事業」などに取り組む、多様なサービスを提供しています。

また、自主事業において音楽、芸能、映画等様々なジャンルにおいて、アウトリーチ事業の実施などによる本物で質の高い芸術文化を鑑賞する機会を提供し、地域の文化振興に成果があったものと判断しました。

すぐに目に見える効果を得ることは困難ですが、目的に沿った事業を地道に継続し、さらに発展・拡大させていくことが市の文化振興に寄与することにつながると考えます。

II 業務内容

① 事業への具体的取組み方について

施設運営に関する業務や自主事業を事業計画に沿って、適切に実施されました。

自主事業については、フォークソングフェスティバルなど住民参加型の身近な事業を実施されています。また、ホワイエの有料貸出やロビーコンサート、フリーマーケットの開催、素舞台のみの貸出など、施設の有効利用について取

り組みを進められています。いわみ芸術劇場のアウトリーチ事業や NHK 公開録画の誘致、市民愛好団体と共催した映画上映会など、経費を抑えて来場者を増やす取組みも進められており、これらの事業が更に拡充していくことを期待します。

② 施設の運営体制や組織について

嘱託職員（月 20 日勤務）の館長のもと、舞台技術・照明技術・事業企画の専門職員各 1 人、事務職員 1 人（事業団事務局と兼務）、嘱託職員 1 人、臨時職員 1 人、夜間受付パート職員 2 人の計 9 人を配置し、少ない人数（経費）で効果を生み出すよう努力しているものと認められました。

事務室が 3 階の制御室と 1 階の受付の 2 ヶ所に分散する不便な構造ではありますが、利用者の利便性を第一に現状を維持し管理していくことが求められます。

労働条件に関しては、概ね適正に処理されていました。公益財団法人浜田市教育文化振興事業団の就業規則が適用され、必要な書類が事業所に設置されていることを確認しました。懸案となっていた 36 協定については、平成 29 年 9 月 17 日付で締結し、同 9 月 20 日に労働基準監督署へ届出されました。また、雇入れ時の健康診断の実施が必要であることについて指示しました。

③ 適切な事務や経理について

施設の利用関係事務は、仕様書等に沿って適正に処理されていました。

経理関係事務についても、指定管理者の組織内に専門担当者を設け、公認会計士の指導の下で適正に処理され、施設利用料や自主事業入場料等の収入についても、適正に処理されていました。

なお、指定管理者の組織内監査委員によって、中間・決算監査が実施され、指摘事項はありませんでした。

また、来館者・利用者に更にわかりやすい対応に心がけるとともに、諸手続きについても適切な対応と指導・助言に努めるよう指導しました。

④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

各種危機発生時の対応マニュアルが整備されており、個人情報管理、施設・設備の安全保守点検も適正に実施されていました。

館内は分かりにくい構造になっていますが、会議室等に移動するための動線を視覚化するため、案内板を工夫して分かりやすく設置されており評価できます。また、消防訓練等を年 4 回実施するなど、安全管理について努力していると認められました。

なお、平成 29 年度において危機事案、人身事故等は発生しておりません。

⑤ その他業務内容について

経費のうち光熱水費が大きな割合を占めています。引き続き、省エネなどの経費節減のための取組みが必要です。今後とも照明の付けっぱなし防止や空調の温度設定に努めるよう指導しました。

また、ホール外周の環境整備も随時点検し、より一層の美化に努めることが求められます。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	石央文化ホール	
所在地	浜田市黒川町 4175 番地	
開設年月	平成 6 年 4 月	
設置条例	浜田市石央文化ホール条例	
設置目的	浜田地域の文化振興を図るため。	
施設の概要	敷地面積	2,626 m ²
	延床面積	5,689 m ²
	施設内容	1 階 舞台、客席、ホワイエ、展示ホール、楽屋、事務室 2 階 客席、ロビー、小ホール、楽屋、機材室 3 階 客席、ロビー、母子室 中 3 階 会議室、事務室 4 階 機械室
	事業内容	① 各種催物、集会等のための利用に供すること。 ② 芸術文化に関する公演、研究会、講演会等を開催すること。 ③ 前 2 号に掲げるもののほか、芸術文化の振興及び福祉の増進を図るために必要な事業

2 運営実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
開館日数	361 日	280 日	276 日
開館時間	9 : 00 ~ 22 : 00	9 : 00 ~ 22 : 00	9 : 00 ~ 22 : 00
※夜間の施設利用がない時	9 : 00 ~ 20 : 00	9 : 00 ~ 20 : 00	9 : 00 ~ 20 : 00

3 利用実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
延べ利用者数	56,374 人	55,000 人	47,441 人
利用料金収入	21,174,880 円	22,000,000 円	18,279,410 円

4 収支実績

(1) 石央文化ホール管理運営事業

(単位：円)

収入

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
市指定管理料	41,886,758	47,088,000	51,266,485
施設利用収入	21,174,880	22,000,000	18,279,410
受取利息	67	1,000	12
雑入	718,623	1,000,000	914,177
収入計 (A)	63,780,328	70,089,000	70,460,084

支出

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
役員報酬費	2,549,040	2,542,000	2,561,640
給料手当	20,780,030	24,665,000	24,965,748
賃金	1,432,760	1,146,000	1,462,376
福利厚生費	4,070,177	5,502,000	4,989,715
旅費交通費	293,960	94,000	47,220
消耗品費	1,062,083	1,000,000	941,783
印刷製本費	63,692	100,000	19,692
光熱水費	13,160,231	11,600,000	11,813,631
燃料費	70,242	100,000	65,525
通信運搬費	369,524	350,000	354,288
保険料	155,630	170,000	152,310
技術委託料	937,440	100,000	0
手数料	1,620	20,000	2,340
使用料及び賃借料	1,200,624	1,200,000	1,082,430
租税公課	1,215,675	1,200,000	1,334,269
負担金	36,500	50,000	31,500
施設修繕費	2,054,398	1,500,000	923,335
委託費	18,878,198	19,500,000	20,052,474
駐車場対策費	45,000	200,000	160,000
雑費	609,232	250,000	330,142
支出計 (B)	68,986,056	71,289,000	71,290,418

収支差引 (A-B)	▲5,205,728	▲1,200,000	▲830,334
-------------------	-------------------	-------------------	-----------------

(2) 石央文化ホール自主事業

(単位：円)

収入

項目	H28実績	H29計画	H29実績
自主事業収入	3,220,253	3,400,000	6,222,518
市指定管理料	3,650,343	3,392,000	624,302
その他補助金	1,010,000	300,000	0
収入計(A)	7,880,596	7,092,000	6,846,820

支出

項目	H28実績	H29計画	H29実績
賃金	34,350	0	0
報償費	1,514,296	2,800,000	2,384,000
旅費交通費	414,958	500,000	346,570
消耗品費	81,619	400,000	75,816
印刷製本費	1,165,689	900,000	357,070
燃料費	0	50,000	0
通信運搬費	104,146	300,000	85,354
広告料	279,365	150,000	319,833
技術委託料	555,120	400,000	275,080
手数料	2,600	10,000	4,854
使用料及び賃借料	3,173,899	1,127,000	2,487,298
租税公課	0	5,000	0
負担金	0	200,000	361,922
駐車場対策費	9,400	0	0
雑費	420,716	250,000	143,225
支出計(B)	7,756,158	7,092,000	6,841,022

収支差引(A-B)	124,438	0	5,798
-----------	---------	---	-------

(3) 合計(石央文化ホール管理運営事業、石央文化ホール自主事業)

(単位：円)

項目	H28実績	H29計画	H29実績
収入額合計	71,660,924	77,181,000	77,306,904
支出額合計	76,742,214	78,381,000	78,131,440
収支差額	▲5,081,290	▲1,200,000	▲824,536